

てんのうへいかぎよせい

天皇陛下御製

ひかり へいせい

「光」(平成三十一年)

くもま

雲間よりさしたる光に

ひかり

導かれ

みちび

のぼ

われ登りゆく

きんぶ

金峰の峰に

みね



天皇陛下は、高校一年生でいらっしやった昭和五十年七月に、山梨県と長野県の県境にある金峰山にお登りになりました。当日は曇りでしたが、時々日がさす天候でした。このお歌は、そのような中、山頂付近で、さしてくる光に導かれるように歩みを進められたときの御印象を思い出されつつお詠みになられたものです。